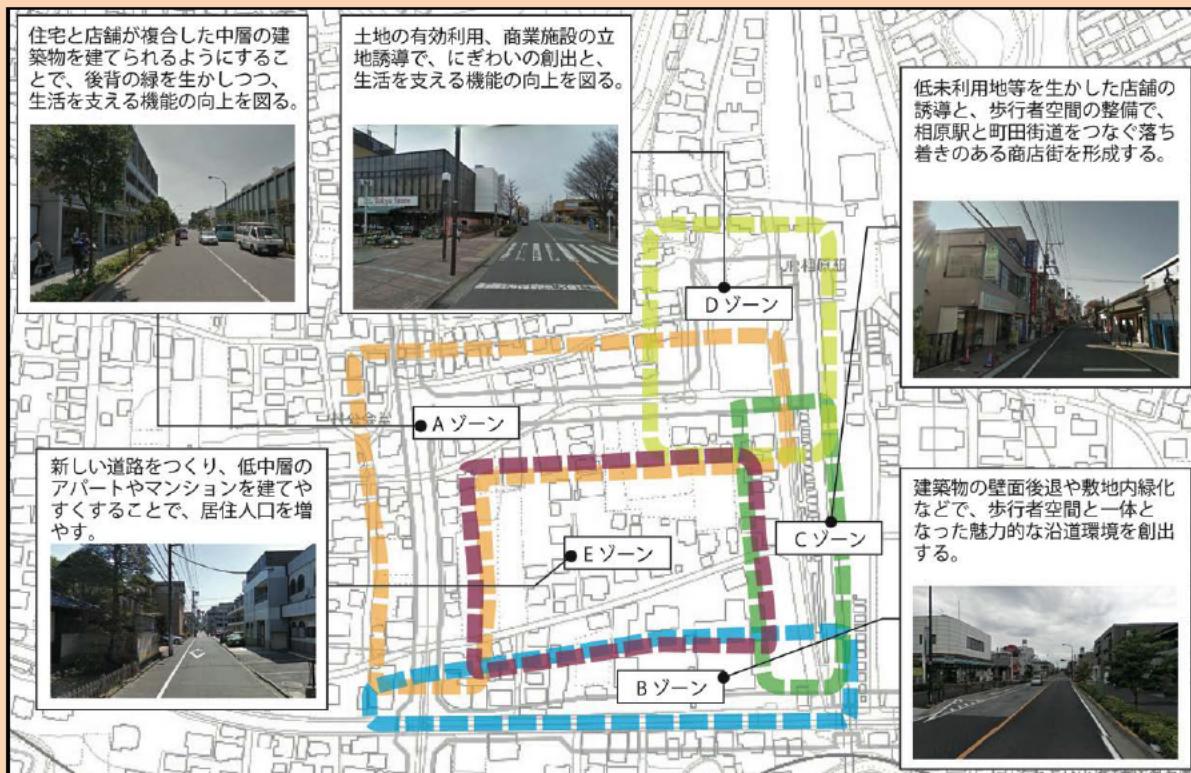


今後の予定

来年度以降も引き続き、検討会を開催し、これまでの検討会でのご意見を踏まえ、地権者の皆様と駅前にふさわしい東口アクセス路や土地利用について検討していきます。皆様のご意見を将来の土地利用に反映するための大変な検討会ですので、ぜひご参加ください。

第3回西口検討会について

第3回西口検討会を2月27日（木）に開催しました。第2回検討会でのご意見を踏まえ、市から西口の土地利用の方向性（案）（下図）を提案し、活発な意見交換が行われました。



○土地利用に関する主なご意見

- ・良い街にするために用途地域の変更等を早く進めてほしい。
- ・商店の分散や西口から堺市民センターへのアクセスが良くないといった課題がある。例として、商店の集約やいなげやの上に市の施設を造る等の具体的な検討が必要ではないか。
- ・「街づくり方針」を大切にした街づくりにしてほしい。
- ・道路だけではなく街全体を考えて欲しい。
- ・相原はこれまで住宅地だったので、商業的に発展しないと思う。道路などに関する身近に困ったことを解決したほうがよい。
- ・写真のイメージは相原に合わないのでないか。相原らしさがほしい。

【問合せ先】 町田市 都市づくり部 地区街づくり課
住所 町田市森野二丁目2番22号
電話 042-724-4266（直通）
担当 高梨・森本

相原駅東口まちづくりニュース 第3号

2014年3月

相原駅東口まちづくり 第3回検討会を開催しました！

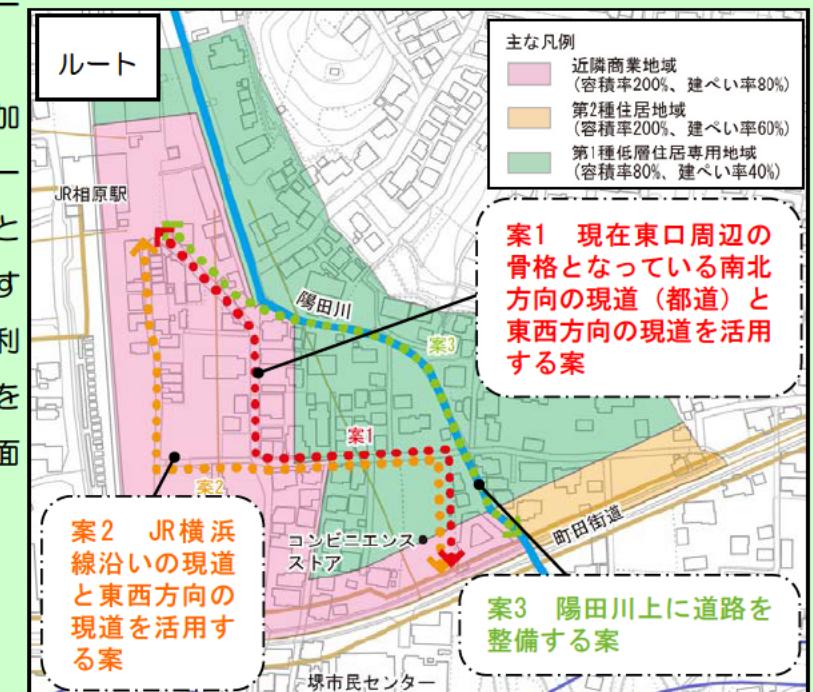
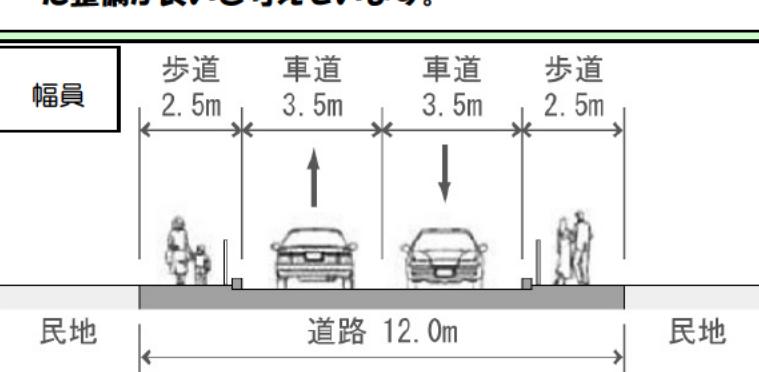
第3回東口検討会を2月26日（水）に開催しました。市から町田街道と駅東口を連絡する新しい道路（東口アクセス路）の幅員及びルート（案）を提案し、皆様と活発な意見交換を行いました。



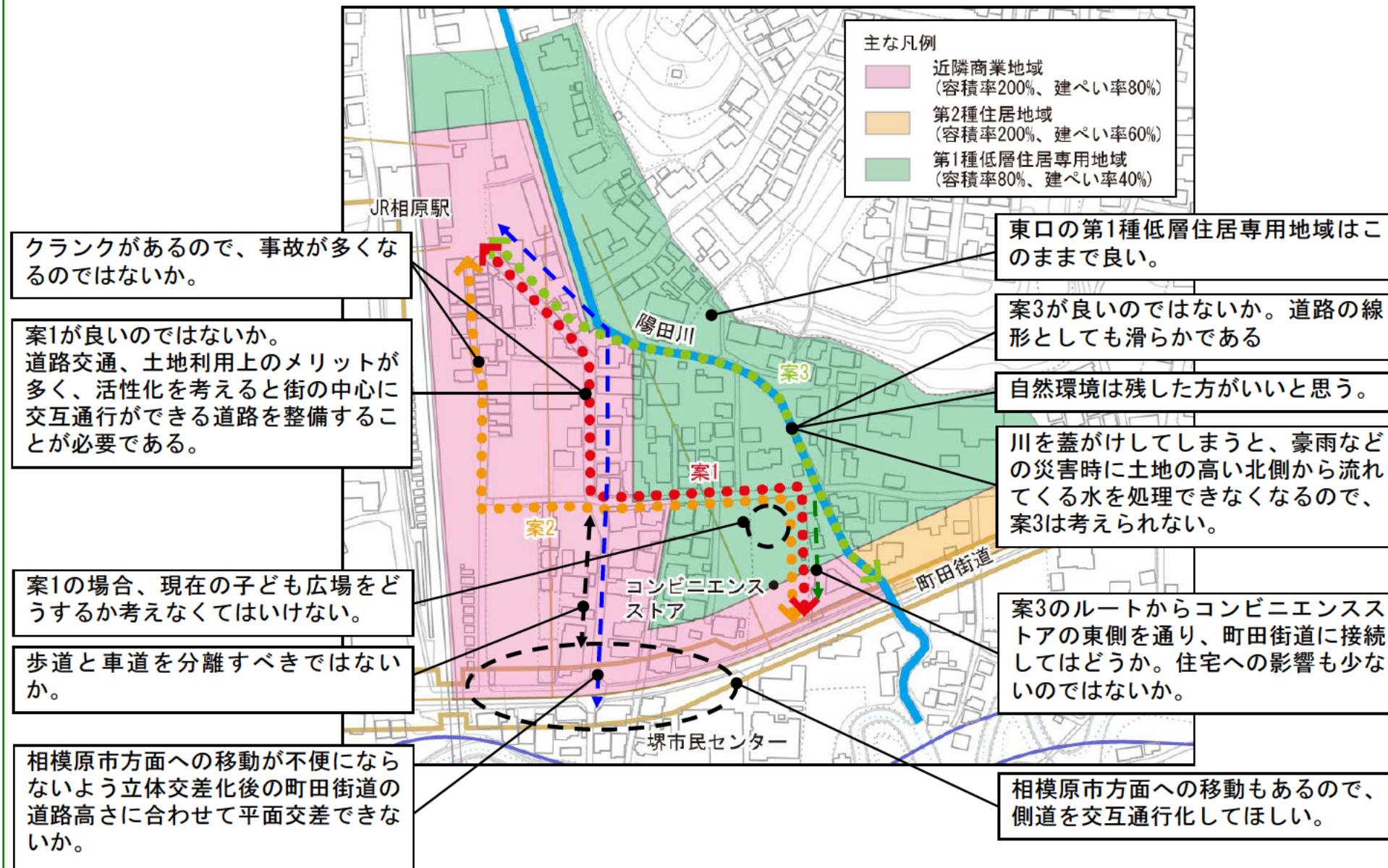
第3回東口検討会について

東口アクセス路の幅員とルート及び東口周辺の土地利用の検討

- ・幅員は、第2回検討会のご意見を踏まえ、東口と町田街道を結ぶ地域の骨格的な道路として、自動車が安全にすれ違えて、高齢者、子ども、車いす利用者等が安全に通行できるようにするため、12m必要と提案しました。
- ・ルートについて、第2回検討会のご意見や東口アクセス路の基本的な考え方を踏まえ、3ルート提案しました。
- ・上記提案内容を踏まえ、ご参加いただいた皆様に2つのグループに分かれいただき、幅員とルート、またそれに伴い検討する必要がある東口周辺の土地利用に関する具体的な意見交換を行いました。主な意見は、裏面をご覧下さい。



東口アクセス路の基本的な考え方、幅員及びルートに関する市からの提案とそれに対する主なご意見



【ルート案ごとのメリット・デメリット】 第3回検討会でご説明した内容です。

道路交通上の メリット・デメリット

案1

- JR横浜線に近い位置で町田街道に接続できる。
- 東西方向（一部区間）の現道の一方通行が交互通行になる。

土地利用上の メリット・デメリット

案1

- 現在骨格となっている南北方向の現道を活用するため、土地利用への影響は少ない。
- 東西方向（一部区間）の現道沿道の土地利用への影響が大きい。

案2

- JR横浜線に近い位置で町田街道に接続できる。
- 東西方向（一部区間）の現道の一方通行が交互通行になる。
- JR横浜線沿いと東西方向の現道に高低差があるため、歩道に勾配ができ、歩行者や車いすが利用しにくくなる。また、沿道の土地では道路の高さに合わせてかさ上げが必要になる。

案2

- JR横浜線に近いため、沿道土地利用の効果が高まらない。
- 東西方向（一部区間）の現道沿道の土地利用への影響が大きい。

案3

- 道路線形は良好である。
- JR横浜線から遠い位置で町田街道に接続する。

案3

- 山に近いため、沿道土地利用の効果が高まらない。
- 東口周辺から町田街道から陽田川を蓋がけする必要があり、身近な自然環境や良好な景観が失われる。

※○はメリット、●はデメリットを示しています。

【上記以外の主なご意見】

○東口の土地利用について

- ・東口アクセス路を整備するなら、それに合わせて土地利用も見直す必要がある。
- ・将来的な活性化は必要だと思う。
- ・今までの住環境を維持したい。
- ・東口アクセス路を整備しても、東口には店舗はできないと思う。
- ・この地区に高層マンションは必要ないと思う。

○東口アクセス路の幅員について

- ・街の中心となる道路は交互通行ができるようにしないといけない。

○東口アクセス路に伴う交通状況の変化について

- ・八王子（東京造形大学方面）からの通過交通が増える。

○現況道路の拡幅について

- ・東口アクセス路だけではなく、地区内の狭い道路も整備してはどうか。
- ・自動車の切り返しができない程狭い道路がある。

○東口のまちづくりについて

- ・町田街道の立体化に伴い、相模原市方面に行きづらくなり、東口がこれまで以上に衰退してしまうのではないか。
- ・商業施設を整備するのではなく、大学との共生を考えるべき。
- ・町田街道の立体化や東口アクセス路は地元のことを考えたまちづくりにしてほしい。

○検討会への参加率の向上について

- ・町内会を対象とした説明を行ったほう多くの参加者が見込める。